

**第6次鶴ヶ島市総合計画(基本構想)を可決!!**  
**中学校のトイレ改修や体育館照明LED化などの**  
**補正予算を可決!!**

**12月定例会**

令和元年第4回鶴ヶ島市議会定例会が11月29日(金)から12月17日(火)までの19日間の会期で開催されました。

本定例会では、市長提出議案22件を審議しました。

また、一般質問を3日間にわたり行い、15人の議員が登壇しました。

令和元年第4回定例会の日程(会期19日間)		
11/29	本会議	開会 諮問第1号及び議案第63号～第81号を上程
12/3	本会議	諮問第1号及び議案第75号を採決 議案第63号～第74号及び第76号～第81号を委員会付託
4	総務産業建設常任委員会	付託議案審査
5	文教厚生常任委員会	付託議案審査
6	予算決算常任委員会	付託議案審査
12・13・16	本会議	一般質問
17	本会議	議案第63号～第74号及び第76号～第81号を採決 諮問第2号及び議案第82号を上程及び採決 選挙管理委員及び同補充員の選挙閉会

**市の将来像を示す第6次鶴ヶ島市総合計画(基本構想)を可決**

市では、第5次鶴ヶ島市総合計画を1年前倒しして終結し、令和2年度からの10年間のまちづくりの指針となる「第6次鶴ヶ島市総合計画」の策定を進めています。

総合計画は、基本構想と基本計画からなる市の最上位計画です。

「基本構想」は、目指すべき市の将来像を掲げ、その実現に向けたまちづくりの基本的な方向性を示すもので、鶴ヶ島市総合計画の策定に関する条例に基づき策定するものです。

**市の将来像**

**しあわせ共感  
安心のまち  
つるがしま**

Q 重点戦略に市民意識調査の結果の分析による重点化領域が入っていない理由は。

A 市民意識調査は、第5次総合計画の57の施策に分けて満足度と重要度を伺ったものであり、それと第6次総合計画の施策単位や3つの重点戦略の単位は、当然異なる。そのため、重点戦略と重点化領域とで関連するものもあるが、合致しないのも事実である。重点化領域にあるものは、基本計画の中で反映していきたい。

本市議会では、「基本構想」を鶴ヶ島市議会基本条例に基づく議決事件としており、今定例会で第6次鶴ヶ島市総合計画(基本構想)を可決しました。

本会議での主な質疑は、次のとおりです。

Q 第5次総合計画の終了を1年前倒しして第6次総合計画を策定する意義は。また、第6次計画の実現に向けた市長の思いは。

A 9年前に策定した第5次総合計画と現状のひずみを感じた。また、第5次のリーディングプロジェクトが完成・終了に向けて進んでいることを勘案した。

Q 「魅力ある地域社会をつくり、将来にわたって市の活力を維持する」というまちづくりの課題に、どう取り組むのか。

A 定住人口だけに着目せず、関係人口や交流人口など、本市と多様な形で関わる人や本市を訪

